

‘17 第2回 粉体エンジニア早期養成講座 ～細川明彦・佐知子基金補助事業～ 【計測・測定】

専門講座
粉体エンジニア 早期養成講座
粉体入門セミナー
講座レベル

2017年8月22日（火）～23日（水） 京都市

講座目標

粉体技術の原理原則をしっかりと理解し、それを基盤に、実務に関する技術を習得して応用・展開能力を身につけていただくことを最大目標としています。知識・技術を確実に根付かせるために、実践的な実習や演習を多く取り入れています。「粉体エンジニア早期養成講座」シリーズは、この【計測・測定】の他に、【粉体工学基礎論】、【粉体ハンドリングⅠ（輸送・供給）】、【粉体ハンドリングⅡ（プラント・貯槽）】、【粒子加工】、【分級】、【乾燥】、【粉碎】、【集じん】、【混合・混練】、【ろ過】の11科目で構成されています。

なお、【粉体工学基礎論】と【計測・測定】につきましては、他の9講座に共通する「基礎的な知識の習得」と「計測・測定」に焦点を当てた講座になります。粉体エンジニア早期養成講座を初めて受講される方は、ぜひこちらの2講座を受講されることをお勧めします。また、合計5科目以上受講された方には、各科目の修了証のほかに“粉体エンジニア早期養成講座修了証”を授与いたします。（受講年度及び受講順序は問いません）

受講対象者

- ・中小・中堅の粉体関連エンジニアリング企業の技術者
- ・大学院生
- ・当協会が主催する「粉体入門セミナー」受講修了レベル
- ・化学工学関連産業（化学・薬品・素材製造・プラント製造など）に携わる技術者（実務経験 ～7年程度）

開催日程

2017年8月22日（火）10：00～17：15
技術交流会 17：30～19：30
23日（水）9：30～17：00

会場

会場：[株式会社 島津製作所 三条工場内](#)
グローバルアプリケーション開発センター
〒604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1

※交流会会場は西院駅周辺を予定しております。

募集人員

10名（最少開催人数6名）

〆切日：8月8日（火）

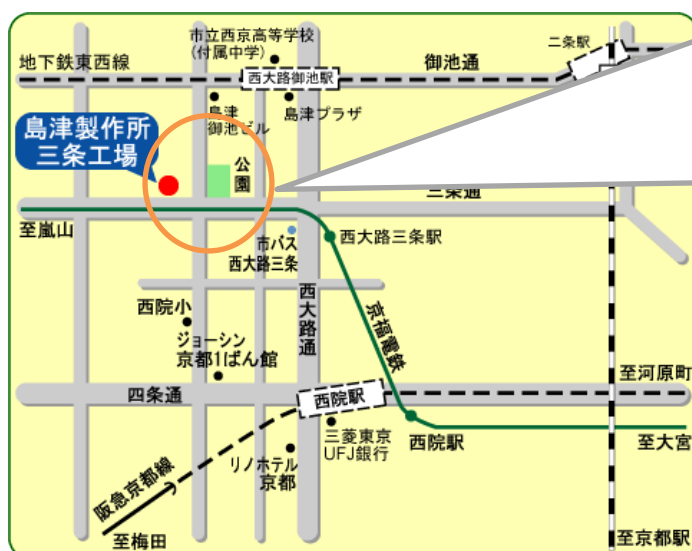
※定員になり次第締切させていただきます。

※最少開催人員に満たない場合は開催出来ない場合もあります。

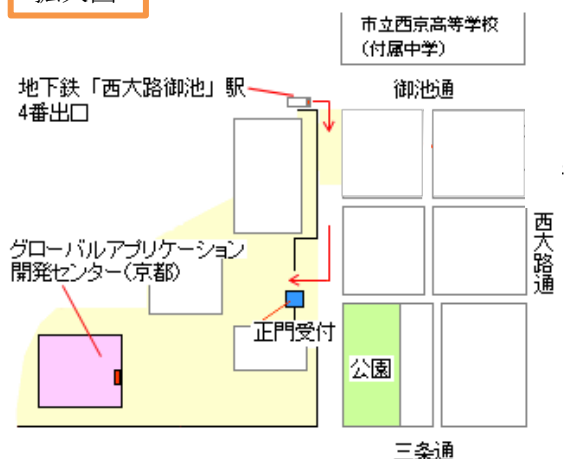
※申込多数の場合は1社2名までとさせていただきます。

※講座会場企業と同業社の方の参加は1日目座学のみ受け入れとなる場合があります。

【会場地図】



拡大図



受講料 単位：円

会員	非会員	大学院生
61,700	82,200	20,500

※会員は日本粉体工業技術協会（特別協賛費特典対象外事業）、及び化学工学会の会員

※昼食代、テキスト代、消費税を含みます。

※宿泊の手配は各自でお願いします。

当日の持参物

- ・筆記用具
- ・ノート
- ・電卓・・・講義で使用
- ・各種粉体物性測定装置の操作実習や見学の際には、状況により試料が舞う可能性があります。カジュアルな服装でお越しください。

講師

増田 弘昭 先生（京都大学 名誉教授）

森 康維 先生（同志社大学 教授）

道下 晃 氏（株式会社 島津製作所）

洲本 高志 氏（株式会社 島津製作所）

前田 裕貴 氏（株式会社 島津製作所）

講座内容

計測の基礎としての動特性・静特性、測定における数理統計の基礎、粒子径測定についての基礎と各論、粉体特性評価法、粉体プロセスでの粉体の流動性と流量・レベル計測方法を講義します。

実際のレーザー回折式粒子径分布測定装置、比表面積/細孔分布測定装置、密度測定装置を使用して、粉体物性の測定実習もしくは見学を行います。

第1日

① 計測・測定の基礎

粉体プロセスではどのような計測が必要であることを示し、計測の原理や粉体試料のサンプリングについて理解する。

② 粒子径分布測定の基礎

粒子径分布の測定は、最も基礎的な情報である。この測定法の種類を知ると共に、広く使用されているレーザー回折・散乱法と動的光散乱法、及びゼータ電位測定について理解する。

③ 粉体の物理的・化学的特性

粉体の密度、比表面積、ぬれ特性、および粉体の組成・成分の測定法についての知識を習得する。

④ 粉体プロセスにおける計測

粉体の流動特性の特徴を理解し、粉体流量と貯槽内粉体レベルの計測についての知識を習得する。

第2日

⑤ レーザ回折式粒子径分布測定装置の測定実習

乾式・湿式測定実習とともに、サンプリング方法、前処理・分散方法などを習得する。高濃度サンプル測定や分散・凝集評価などの各種アプリケーションを理解する。

⑥ 比表面積/細孔分布測定装置、乾式密度測定装置の測定実習

ガス吸着法の基本、サンプリングと前処理法、データ処理やその見方、水銀圧入法との違いなどを理解する。また乾式の密度測定の実習を通して湿式法との違いや活用法を理解する。

申込方法 (4月3日(月)より受付開始)

①日本粉体工業技術協会のホームページ（HOME⇒セミナー・講演会・見学会⇒[教育部門のセミナー・講座](https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=souki1)）上から、お申し込みください。⇒ <https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=souki1>

②申込書受領後1週間以内に参加申込受理をメールにてご連絡いたします。

③参加費は別途郵送する請求書に記載の口座へ8月21日(月)までにお振込みください。

請求書は毎月20日発行となっております、お急ぎの場合はご連絡ください。

また、お振込みいただいた参加費は返金できませんので、欠席の場合は代理の方のご参加をお願いいたします。

④振込手数料は、貴社にてご負担願います。

⑤8月9日(水)以降のキャンセルは受け付けられません。

⑥申込先・問合せ先 一般社団法人 日本粉体工業技術協会

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181 第5号ビル7階

TEL : 075-354-3581 FAX : 075-352-8530 E-mail : enjinia@appie.or.jp

こちらQRコードからも
申込フォームにアクセス
できます。

